

中央家畜保健衛生所·中央動物防疫協議会 〒262-0011 千葉市花見川区三角町656

Tel:043-250-4141 (夜間·休日対応)

Fax:043-286-0090 (公社)千葉県畜産協会

〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3

# 7月1日は「一斉消毒の日」!

7月1日は「一斉消毒の日」です。暑さも増す中、暑熱対策 と併せて、衛生対策の再確認をお願いします!!

## 消毒薬の種類と使用方法について

家畜伝染病予防法の飼養衛生管理基準では、衛生管理区域に入る車両や人の消毒が義務付けられています。消毒薬の種類はいくつかあり、それぞれ長所・短所があります。

目的に合った正しい方法で使用して、病気の発生を予防しましょう!

◎:使用に最適

〇:使用に適する

△:一部の薬剤では効果あり

	細菌			ウイルス※			使用対象					
種類	一般細菌	芽胞菌	真菌	エンベ ロープ 有	エンベ ロープ 無	コクシ ジウム	畜舎	器具	踏込槽	畜体	車両	金属 腐食性
逆性石鹸 パコマ、アストップ、 クリアキル等	0		Δ	0			0	0	0	0	0	
塩素系 クレンテ、アンテック ビルコンS等	0	0	0	0	0		0	0	0	0		強
ヨード系 バイオシッド <b>、</b> クリンナップ等	0	0	0	0	0		0	0	0	0		強
アルデヒド系 グルタクリーン等	0	0	0	0	0		0	0	0		0	
オルソ剤 タナベゾール <b>、</b> トライキル等	0		0	0		0	0	0	0			
消石灰	0		0	0	0		0		0			



※エンベロープ有:ニューカッスル病、鳥インフルエンザ、マレック病等

エンベロープ無: 伝染性ファブリキウス嚢病、産卵低下症候群等

#### 1 効果的な消毒のポイント

(1)長靴の汚れを落として消毒!

踏込み消毒槽に入る前は、長靴をよく洗っておきましょう。 泥や糞が付いていると、消毒効果が低下します。

<u>(2) 正しい消毒薬を選びましょう!</u>

消毒薬の中には金属を腐食させるものがあるので注意しましょう。 また、目的の病原体に効果があるのか調べて使用しましょう。

(3)消毒薬は定期的に交換!

消毒薬が汚れると効果が低下します。汚れたらこまめに交換しましょう。消石灰は雨などで流れたら、再度散布しましょう。

(4)消毒薬の用法・用量を守る! 説明書をよく読んで、正しい希釈濃度で使用しましょう。

#### 2 消毒薬の使用上の注意

(1)種類の違う消毒薬を混ぜない!

アルカリ性消毒薬(消石灰等)と酸性消毒薬(ビルコン、クレンテ等)を混ぜると効果がなくなるので注意しましょう。

(2) ゴム手袋・マスク・保護メガネの着用を!

刺激性の消毒薬やアレルギー体質者は使用時・調整時に手袋やマスク等を装着しましょう。

(3)安全な場所に保管!

消毒薬は扱いを間違えると大変危険です。事故が起こらないように、幼児の手の届かない場所で保管しましょう。

(4)休薬期間に注意!

消毒薬によっては畜体に直接噴霧すると、定められた期間食鳥処理場へ出荷できなくなるものがあります。

また、畜体への噴霧自体を禁止している消毒薬もありますので、使用前に取扱説明書等でよく確認しましょう。

★参考:主な消毒薬の休薬期間

パコマ⇒2日間、クリアキル⇒3日間、アストップ⇒3日間、 クレンテ⇒1日間

≪休薬期間が3日間の例≫

7月1日に畜体噴霧 ⇒ 7月2日~7月4日休薬 ⇒ 7月5日から出荷できます

お問い合わせは 千葉県中央家畜保健衛生所まで。

TEL. 043-250-4141 (夜間・休日転送) FAX. 043-286-0090 衛生だよりはホームページからも閲覧できます。 (PDFを閲覧できる環境が必要です。)

⇒ http://www.pref.chiba.lg.ip/kh-chuuou/index.html



### 一斉消毒の日チェック表



年月日:平成	年	月	日
農場名:			
住 所:			

チェック	番号	項目	内容
	1	出入車両 消毒確認	飼料運搬・動物薬販売・診療獣医師などの出入り 車両の消毒を確認します。
	2	立入者 衣服交換	鶏舎等衛生管理区域に立ち入る獣医師・袋飼料配 送業者などの専用衣服への着替えを確認します。
	3	消石灰 散布	農場入口に石灰帯(全体的に白くなるよう散布)を作ります。
	4	踏込み消 毒槽点検	鶏舎・事務所入口の踏み込み消毒槽を点検し、消 毒薬を確認します。
	5	防島ネット 等確認	防鳥ネットや鶏舎の壁を確認し、破損等の補修を行 います。
	6	整理·清掃	鶏舎周囲の不要品の片付け、除草を行います。
	7	チェック表 送付	このチェック表を家畜保健衛生所に送付します。

その他コメント・消毒ス	5法の相談等	

連絡先:中央家畜保健衛生所

FAX: 043-286-0090 TEL: 043-250-4141 ※FAXをお持ちでない方は電話連絡でもかまいません。

※チェックシートはコピーして使用してください。

コピーが取れない方は、個別に連絡してくだされば対応いたします。